

## 資産の状況

## ■資産の状況

## ○与信関係費用

## 与信関係費用(みずほフィナンシャルグループ連結)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
与信関係費用	△2,351	△893	1,458
不良債権処理額(含む一般貸倒引当金純繰入額)	△2,559	△967	1,592
うち貸出金償却	△119	△162	△42
貸倒引当金戻入益等	207	74	△133
信託勘定与信関係費用	—	—	—

## 与信関係費用(2行)

(単位：億円)

	2021年度		2022年度	
	みずほ銀行	みずほ信託銀行	みずほ銀行	みずほ信託銀行
与信関係費用	△3,043	6	△351	△11
信託勘定与信関係費用	/	—	/	—
一般貸倒引当金純繰入額	1,101	8	△453	△11
貸出金償却	73	△0	△83	△0
個別貸倒引当金純繰入額	△3,696	△0	93	0
特定海外債権引当勘定純繰入額	△532	—	151	—
偶発損失引当金純繰入額	20	—	△33	—
その他債権売却損等	△9	—	△26	—

○2022年度の開示債権と引当・保全の状況(2行合算)(銀行勘定)

(単位：億円)

1. 自己査定				
債務者区分	分類債権	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類
破綻先・ 実質破綻先 340		340		引当率 100% 引当金は 非分類に計上
		担保・保証等： 289 引当金： 51		直接償却
破綻懸念先 6,584		5,158		1,426 引当率 70.6% 引当金は 非分類に計上
		担保・保証等： 1,728 引当金： 3,429		
要注意先	要管理債権 3,549	非保全部分の引当率 26.2%		要管理先債権 ・保全率 51.5% ・非保全部分の引当率 29.7% ・債権額に対する引当率 20.5%
		担保・保証等： 1,034 引当金： 660		
	(要管理先債権)			
	その他の要注意先			債権額に対する引当率 ・その他の要注意先 2.91% ・正常先 0.09%
	正常先			
	合計	1,041,569		

2. 銀行法及び再生法に基づく債権	
破産更生債権及び これらに準ずる債権 340	保全率: 100%
危険債権 6,584	保全率: 78.3%
要管理債権(注1) 3,549	三月以上延滞債権 2
貸出条件緩和債権 3,546	保全率: 47.7%
↑	
全体の保全率 68.6%	
合計 10,474	

注) 1. 「要管理債権」は個別貸出金ベースの金額。  
「要管理先債権」は当該債務者に対する総与信ベースの金額。

## 資産の状況

## ○銀行法及び再生法に基づく債権の状況

## 《みずほフィナンシャルグループ連結》

## 銀行法及び再生法に基づく債権(連結)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	508	438	△69
危険債権	7,222	6,553	△668
要管理債権	3,540	3,724	183
三月以上延滞債権	24	2	△22
貸出条件緩和債権	3,515	3,721	206
<b>小計</b>	<b>11,271</b>	<b>10,716</b>	<b>△554</b>
正常債権	962,249	1,004,570	42,321
<b>合計</b>	<b>973,520</b>	<b>1,015,287</b>	<b>41,767</b>

注) 上記債権は取立不能見込額につき、部分直接償却を実施後の残高を記載しております。なお控除した金額は以下の通りです。

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
部分直接償却実施額	1,088	872	△216

(単位：%)

	2021年度	2022年度	増減
不良債権比率	1.15	1.05	△0.10

## 銀行法及び再生法に基づく債権(信託勘定)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	—	—	—
<b>小計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
正常債権	38	28	△10
<b>合計</b>	<b>38</b>	<b>28</b>	<b>△10</b>

## 銀行法及び再生法に基づく債権(連結+信託勘定)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	508	438	△69
危険債権	7,222	6,553	△668
要管理債権	3,540	3,724	183
三月以上延滞債権	24	2	△22
貸出条件緩和債権	3,515	3,721	206
<b>小計</b>	<b>11,271</b>	<b>10,716</b>	<b>△554</b>
正常債権	962,287	1,004,598	42,311
<b>合計</b>	<b>973,558</b>	<b>1,015,315</b>	<b>41,756</b>

## 貸倒引当金の状況

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
貸倒引当金	7,838	7,204	△634
一般貸倒引当金	2,691	3,130	439
個別貸倒引当金	4,600	3,634	△965
特定海外債権引当勘定	547	439	△107

注) 取立不能見込額につき、部分直接償却を実施後の残高を記載しています。なお控除した金額は以下の通りです。

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
部分直接償却実施額	1,091	875	△215

## 銀行法及び再生法に基づく債権に対する引当率

(単位：%)

	2021年度	2022年度	増減
部分直接償却実施後	69.54	67.22	△2.32

注) 引当率=貸倒引当金/銀行法及び再生法に基づく債権の合計

## 《みずほ銀行連結》

## 銀行法及び再生法に基づく債権

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	504	437	△67
危険債権	7,110	6,478	△631
要管理債権	3,519	3,641	121
三月以上延滞債権	24	2	△21
貸出条件緩和債権	3,494	3,638	143
<b>小計</b>	<b>11,134</b>	<b>10,557</b>	<b>△576</b>
正常債権	946,413	990,327	43,913
<b>合計</b>	<b>957,547</b>	<b>1,000,884</b>	<b>43,337</b>

注) 上記債権は取立不能見込額につき、部分直接償却を実施後の残高を記載しております。なお控除した金額は以下の通りです。

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
部分直接償却実施額	1,085	870	△215

(単位：%)

不良債権比率	1.16	1.05	△0.10
--------	------	------	-------

## 《みずほ信託銀行連結》

## 銀行法及び再生法に基づく債権（連結）

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4	1	△2
危険債権	112	72	△39
要管理債権	20	82	62
三月以上延滞債権	0	—	△0
貸出条件緩和債権	20	82	62
<b>小計</b>	<b>136</b>	<b>157</b>	<b>20</b>
正常債権	31,833	30,584	△1,248
<b>合計</b>	<b>31,970</b>	<b>30,741</b>	<b>△1,228</b>

注) 上記債権は取立不能見込額につき、部分直接償却を実施後の残高を記載しております。なお控除した金額は以下の通りです。

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
部分直接償却実施額	2	2	△0

(単位：%)

不良債権比率	0.42	0.51	0.08
--------	------	------	------

## 銀行法及び再生法に基づく債権(信託勘定)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—	—
危険債権	—	—	—
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	—	—	—
<b>小計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
正常債権	38	28	△10
<b>合計</b>	<b>38</b>	<b>28</b>	<b>△10</b>

## 銀行法及び再生法に基づく債権(連結+信託勘定)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4	1	△2
危険債権	112	72	△39
要管理債権	20	82	62
三月以上延滞債権	0	—	△0
貸出条件緩和債権	20	82	62
<b>小計</b>	<b>136</b>	<b>157</b>	<b>20</b>
正常債権	31,871	30,612	△1,258
<b>合計</b>	<b>32,008</b>	<b>30,769</b>	<b>△1,238</b>

## 資産の状況

## 《みずほ銀行》

## 銀行法及び再生法に基づく債権

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	407	338
危険債権	7,148	6,512
要管理債権	3,169	3,466
三月以上延滞債権	24	2
貸出条件緩和債権	3,145	3,463
<b>小計</b>	<b>10,725</b>	<b>10,317</b>
正常債権	947,349	1,000,392
<b>合計</b>	<b>958,074</b>	<b>1,010,710</b>

注) 取立不能見込額につき、部分直接償却実施後の残高を記載しています。なお控除した金額は以下のとおりです。

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
部分直接償却実施額	1,052	845

## 不良債権比率等(部分直接償却実施後)

(単位：%)

		2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	①	0.04	0.03
危険債権	②	0.74	0.64
要管理債権	③	0.33	0.34
三月以上延滞債権額		0.00	0.00
貸出条件緩和債権額		0.32	0.34
<b>(①+②+③) / 銀行法及び再生法に基づく債権</b>		<b>1.11</b>	<b>1.02</b>
正常債権	④	98.88	98.97
<b>(①+②+③+④) / 銀行法及び再生法に基づく債権</b>		<b>100.00</b>	<b>100.00</b>

## 銀行法及び再生法に基づく債権及び保全額(部分直接償却実施後)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	407	338
うち担保・保証等	350	287
引当金	56	51
危険債権	7,148	6,512
うち担保・保証等	1,542	1,661
引当金	4,385	3,426
要管理債権	3,169	3,466
うち担保・保証等	934	964
引当金	519	657
<b>合計</b>	<b>10,725</b>	<b>10,317</b>
うち担保・保証等	2,827	2,913
引当金	4,962	4,135

## 銀行法及び再生法に基づく債権の保全状況(部分直接償却実施後)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
<b>保全額</b>	<b>7,789</b>	<b>7,049</b>
貸倒引当金	4,962	4,135
担保・保証等	2,827	2,913
<b>保全率</b>	<b>72.6%</b>	<b>68.3%</b>
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.0%	100.0%
危険債権	82.9%	78.1%
要管理債権	45.8%	46.8%
(要管理先債権)	46.9%	51.3%
<b>信用部分に対する引当率</b>		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.0%	100.0%
危険債権	78.2%	70.6%
要管理債権	23.2%	26.2%
(要管理先債権)	25.3%	29.8%
<b>(参考)債権全体に対する引当率</b>		
要管理先債権	18.04%	20.74%
要管理先債権以外の要注意先債権	3.49%	2.92%
正常先債権	0.10%	0.09%

## 貸倒引当金の状況

(単位：億円)

	2021年度	2022年度	
<b>貸倒引当金(部分直接償却実施後)</b>	<b>8,147</b>	<b>7,016</b>	
一般貸倒引当金	期首残高	3,687	2,531
	(為替換算差額)	(67)	(47)
	当期増加額	2,484	2,937
	当期減少額	34	—
	目的使用	3,653	2,531
	その他	2,484	2,937
	期末残高	2,484	2,937
個別貸倒引当金	期首残高	1,762	5,178
	(為替換算差額)	(35)	(62)
	当期増加額	5,116	3,639
	当期減少額	343	1,444
	目的使用	1,419	3,733
	その他	5,116	3,639
	期末残高	5,116	3,639
特定海外債権引当勘定	期首残高	14	591
	(為替換算差額)	(1)	(43)
	当期増加額	547	439
	当期減少額	—	—
	目的使用	14	591
	その他	547	439
	期末残高	547	439
合計	期首残高	5,464	8,301
	(為替換算差額)	(103)	(153)
	当期増加額	8,147	7,016
	当期減少額	378	1,444
	目的使用	5,086	6,856
	その他	8,147	7,016
	期末残高	8,147	7,016

## 銀行法及び再生法に基づく債権に対する引当率

(単位：%)

	2021年度	2022年度
部分直接償却実施後	75.96	68.00

注) 引当率=貸倒引当金/銀行法及び再生法に基づく債権の合計

## 資産の状況

## 《みずほ信託銀行》

## (銀行勘定)

## 銀行法及び再生法に基づく債権

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3	1
危険債権	112	72
要管理債権	15	82
三月以上延滞債権	0	—
貸出条件緩和債権	15	82
<b>小計</b>	<b>131</b>	<b>157</b>
正常債権	31,948	30,702
<b>合計</b>	<b>32,079</b>	<b>30,859</b>

注) 取立不能見込額につき、部分直接償却実施後の残高を記載しています。なお控除した金額は以下のとおりです。

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
部分直接償却実施額	2	2

## 不良債権比率等(部分直接償却実施後)

(単位：%)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ①	0.01	0.00
危険債権 ②	0.34	0.23
要管理債権 ③	0.04	0.26
三月以上延滞債権額	0.00	—
貸出条件緩和債権額	0.40	0.26
<b>(①+②+③)／銀行法及び再生法に基づく債権</b>	<b>0.40</b>	<b>0.50</b>
正常債権 ④	99.59	99.49
<b>(①+②+③+④)／銀行法及び再生法に基づく債権</b>	<b>100.00</b>	<b>100.00</b>

## 銀行法及び再生法に基づく債権及び保全額(部分直接償却実施後)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3	1
うち担保・保証等	3	1
引当金	—	—
危険債権	112	72
うち担保・保証等	106	67
引当金	4	3
要管理債権	15	82
うち担保・保証等	1	69
引当金	2	2
<b>合計</b>	<b>131</b>	<b>157</b>
うち担保・保証等	110	138
引当金	7	6

## 銀行法及び再生法に基づく債権の保全状況(部分直接償却実施後)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
<b>保全額</b>	<b>117</b>	<b>144</b>
貸倒引当金	7	6
担保・保証等	110	138
<b>保全率</b>	<b>89.5%</b>	<b>92.1%</b>
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.0%	100.0%
危険債権	98.2%	97.7%
要管理債権	25.6%	87.1%
(要管理先債権)	24.0%	60.7%
<b>信用部分に対する引当率</b>		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—%	—%
危険債権	68.1%	67.3%
要管理債権	20.0%	19.8%
(要管理先債権)	19.9%	19.4%
<b>(参考)債権全体に対する引当率</b>		
要管理先債権	18.96%	9.48%
要管理先債権以外の要注意先債権	1.08%	1.68%
正常先債権	0.04%	0.03%

## (信託勘定)

## 銀行法及び再生法に基づく債権

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—
危険債権	—	—
要管理債権	—	—
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	—	—
<b>小計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
正常債権	38	28
<b>合計</b>	<b>38</b>	<b>28</b>

## 不良債権比率等(部分直接償却実施後)

(単位：%)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—
危険債権	—	—
要管理債権	—	—
三月以上延滞債権額	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—
<b>(①+②+③)／銀行法及び再生法に基づく債権</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
正常債権	100.00	100.00
<b>(①+②+③+④)／銀行法及び再生法に基づく債権</b>	<b>100.00</b>	<b>100.00</b>

## (参考)銀行法及び再生法に基づく債権及び保全額(部分直接償却実施後)

(単位：億円)

	2021年度	2022年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—
うち担保・保証等	—	—
危険債権	—	—
うち担保・保証等	—	—
要管理債権	—	—
うち担保・保証等	—	—
<b>合計</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
うち担保・保証等	—	—



## 資産の状況

## 貸倒引当金の状況

(単位：億円)

			2021年度	2022年度
貸倒引当金(部分直接償却実施後)			24	36
一般貸倒引当金	期首残高		28	20
	当期増加額		20	32
	当期減少額	目的使用	—	—
		その他	28	20
	期末残高		20	32
個別貸倒引当金	期首残高		13	4
	当期増加額		4	3
	当期減少額	目的使用	10	—
		その他	3	4
	期末残高		4	3
特定海外債権引当勘定	期首残高		—	—
	当期増加額		—	—
	当期減少額	目的使用	—	—
		その他	—	—
	期末残高		—	—
合計	期首残高		41	24
	当期増加額		24	36
	当期減少額	目的使用	10	—
		その他	31	24
	期末残高		24	36

## 銀行法及び再生法に基づく債権に対する引当率

(単位：%)

	2021年度	2022年度
部分直接償却実施後	18.81	22.93

注) 引当率=貸倒引当金/銀行法及び再生法に基づく債権の合計

## ○業種別貸出状況

## 業種別貸出金(みずほフィナンシャルグループ連結)

(単位：億円、%)

	2021年度		2022年度		増減	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	554,502	100.00	561,428	100.00	6,925	/
製造業	97,710	17.62	98,472	17.54	761	△ 0.08
農業、林業	475	0.09	475	0.08	0	△ 0.01
漁業	29	0.00	27	0.01	△ 1	0.01
鉱業、採石業、砂利採取業	2,207	0.40	2,055	0.37	△ 152	△ 0.03
建設業	8,578	1.55	9,022	1.61	444	0.06
電気・ガス・熱供給・水道業	30,433	5.49	33,983	6.05	3,549	0.56
情報通信業	11,868	2.14	9,773	1.74	△ 2,094	△ 0.40
運輸業、郵便業	25,815	4.66	24,360	4.34	△ 1,454	△ 0.32
卸売業、小売業	52,163	9.41	49,127	8.75	△ 3,036	△ 0.66
金融業、保険業	45,619	8.23	46,092	8.21	473	△ 0.02
不動産業	101,315	18.27	109,312	19.47	7,997	1.20
物品賃貸業	28,919	5.21	31,363	5.59	2,443	0.38
各種サービス業	30,860	5.56	29,837	5.31	△ 1,022	△ 0.25
地方公共団体	5,873	1.06	5,403	0.96	△ 469	△ 0.10
政府等	8,365	1.51	10,793	1.92	2,427	0.41
その他	104,265	18.80	101,325	18.05	△ 2,940	△ 0.75
海外及び特別国際金融取引勘定分	292,859	100.00	325,443	100.00	32,583	/
政府等	2,638	0.90	1,481	0.45	△ 1,156	△ 0.45
金融機関	100,810	34.42	114,484	35.18	13,674	0.76
その他	189,410	64.68	209,476	64.37	20,066	△ 0.31
合計	847,362	/	886,871	/	39,508	/

注) 「国内」とは、当社及び国内連結子会社(海外店を除く)です。「海外」とは、国内連結子会社の海外店及び海外連結子会社です。

《みずほ銀行》

業種別貸出金

(単位：億円、%)

	2021年度		2022年度	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	564,988	100.00	576,697	100.00
製造業	93,569	16.56	94,465	16.38
農業、林業	475	0.08	475	0.08
漁業	29	0.01	27	0.00
鉱業、採石業、砂利採取業	2,192	0.39	2,041	0.35
建設業	8,167	1.45	8,591	1.49
電気・ガス・熱供給・水道業	27,664	4.90	31,324	5.43
情報通信業	11,049	1.96	9,076	1.57
運輸業、郵便業	24,026	4.25	22,979	3.98
卸売業、小売業	50,834	9.00	47,918	8.31
金融業、保険業	85,558	15.14	89,468	15.51
不動産業	86,998	15.40	94,895	16.47
物品賃貸業	26,938	4.77	29,468	5.11
各種サービス業	30,298	5.36	29,413	5.10
地方公共団体	5,873	1.04	5,403	0.94
政府等	8,365	1.48	10,793	1.87
その他	102,946	18.21	100,353	17.41
海外及び特別国際金融取引勘定分	264,636	100.00	296,106	100.00
政府等	2,638	1.00	1,453	0.49
金融機関	95,446	36.07	110,980	37.48
その他	166,551	62.93	183,672	62.03
合計	829,624	/	872,803	/

資産の状況

《みずほ信託銀行》

業種別貸出金(銀行勘定)

(単位：億円、%)

	2021年度		2022年度	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	31,921	100.00	30,657	100.00
製造業	4,139	12.97	4,006	13.07
農業、林業	0	0.00	0	0.00
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	15	0.05	14	0.05
建設業	407	1.28	428	1.40
電気・ガス・熱供給・水道業	2,769	8.68	2,659	8.67
情報通信業	819	2.57	697	2.27
運輸業、郵便業	1,788	5.60	1,381	4.51
卸売業、小売業	1,313	4.11	1,197	3.90
金融業、保険業	2,974	9.32	2,965	9.67
不動産業	14,258	44.66	14,342	46.79
物品賃貸業	1,981	6.21	1,895	6.18
各種サービス業	521	1.63	411	1.34
地方公共団体	—	—	—	—
政府等	—	—	—	—
その他	931	2.92	658	2.15
海外及び特別国際金融取引勘定分	2	100.00	—	—
政府等	—	—	—	—
金融機関	—	—	—	—
その他	2	100.00	—	—
合計	31,923	/	30,657	/

## 資産の状況

## 業種別貸出金(信託勘定)

(単位: 億円、%)

	2021年度		2022年度	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
製造業	—	—	—	—
農業、林業	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	—	—	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—
運輸業、郵便業	—	—	—	—
卸売業、小売業	—	—	—	—
金融業、保険業	638	19.95	642	22.93
不動産業	1	0.03	0	0.03
物品賃貸業	—	—	—	—
各種サービス業	—	—	—	—
地方公共団体	16	0.53	11	0.40
政府等	—	—	—	—
その他	2,542	79.49	2,148	76.64
合計	3,198	/	2,803	/

注) 信託勘定のうち金銭信託、年金信託、財産形成給付信託に係る貸出金を記載しています。

## ○地域別貸出状況

## 特定海外債権の状況(みずほフィナンシャルグループ連結)

(単位: 億円)

	2021年度		2022年度
ロシア	2,051	ロシア	1,614
ミャンマー	73	ミャンマー	79
ラオス	1	ラオス	0
合計	2,125	合計	1,694
(資産の総額に対する割合)	(0.08%)	(資産の総額に対する割合)	(0.06%)

注) 日本公認会計士協会銀行等監査特別委員会報告第4号に規定する特定海外債権引当勘定を計上している国の外国政府等(外国政府、中央銀行、政府関係機関又は国営企業及びこれらの所在する国の民間企業等)の債権残高を記載しています。

## 《みずほ銀行》

## 特定海外債権の状況(銀行勘定)

(単位: 億円、カ国)

	2021年度		2022年度
ロシア	2,051	ロシア	1,614
ミャンマー	73	ミャンマー	79
ラオス	1	ラオス	0
合計	2,125	合計	1,694
対象国数	3	対象国数	3

注) 1. 日本公認会計士協会銀行等監査特別委員会報告第4号に規定する特定海外債権引当勘定を計上している国の外国政府等(外国政府、中央銀行、政府関係機関又は国営企業及びこれらの所在する国の民間企業等)の債権残高を記載しています。

2. 「対象国数」は当該対象債権額を計上している国数を記載しています。

## 《みずほ信託銀行》

## 特定海外債権の状況(銀行勘定)

該当ありません。

## ○貸出金の償却(銀行勘定)

## 《みずほ銀行》

(単位: 億円)

	2021年度	2022年度
貸出金償却	△100	△152

注) 損益計算書に計上された貸出金償却です。

## 《みずほ信託銀行》

(単位: 億円)

	2021年度	2022年度
貸出金償却	△0	△0

注) 損益計算書に計上された貸出金償却です。